

# かけはし 氷見

| 広 | 報 | 誌 |

KAKEHASHI

HIMI



患者さんと病院と  
地域をつなぐ広報誌

## 特集 新病院オープン

KANAZAWA MEDICAL UNIVERSITY  
HIMI MUNICIPAL HOSPITAL



金沢医科大学氷見市民病院  
KANAZAWA MEDICAL UNIVERSITY HIMI MUNICIPAL HOSPITAL  
←P 病院入口

### CONTENTS ●もくじ

TOPICS	回復期 リハビリテーション病棟	..... P.05
	病院★ニュース	..... P.07
	診療コラム「五月病」	..... P.08
	病院からのお知らせ掲示板	..... P.09
	まちかど情報	..... P.09

#### 病院の理念

私たちは「生命の畏敬」を医療活動の原点として次のような病院を目指します。

- 医療人としての研鑽に励み、患者さん中心の医療を実践します。
- 住民の健康と生命を守る中核病院として、安全で質の高い医療を提供します。
- 地域の医療機関と協力し、地域の医療福祉の向上に貢献します。
- 将来の地域医療の担い手となる有能な医療人を育成します。

特集

# 新病院オープン



病院長 高島 茂樹

## 新病院オープンにあたって

金沢医科大学が氷見市の要請を受け、平成20年4月1日から指定管理者として氷見市民病院の管理運営を担当することとなってから、今年の4月で5年目を迎えております。

開設当初は、市から私的機関への移行に伴う管理運営の混乱や医師を含めたスタッフ不足の中で非常に困難な時期もありましたが、職員の一致団結した努力と地域の皆さまのご支援に支えられながらこれを乗り越え、昨年9月には待望の新病院がオープンいたしました。新病院は、地上6階建てで、250床、診療科数26科を擁する新しい時代にマッチした最新・最高の医療を提供できる地域の中核病院に生まれ変わりました。新病院の完成によって、氷見市民をはじめ周辺地域の皆さまに安全でやさしい、快適な医療環境を提供できるものと思えます。

新病院の機能としては、新しく健康管理センターを設置いたしました。健康診断・人間ドックを中心とした健診機能により、がんや糖尿病、心臓病などの成人病の早期発見・早期治療につなげていけるものと考え

ています。治療医学の面では、従来の医療機器に加え、最新型のマルチスライスCT、最新鋭血管撮影装置などを導入装備したほか、外来診療室、救急外来、内視鏡センター、手術室、集中治療室、血液浄化センター等の拡充整備を行い大学附属病院としてのレベルの高い先進的な医療が行えるよう体制を整えました。また、一般病棟に加えて新規に回復期リハビリテーション病棟を設置いたしました。これは、脳卒中や手術後の運動機能の早期回復と心臓、呼吸器、嚥下運動などの諸臓器の機能回復を図ることで早期の社会復帰を目的としています。このように、予防医学から治療医学へ、そして回復期医療という、二貫した医療体制を構築することによって地域の皆さまの健康寿命の延長に少しでもつなげていければと考えております。

今後も本院の理念であります「医療人としての研鑽に励み、患者中心の医療を実践する」ことを忘れず、職員一同努力を重ねて地域の中核病院としての役割を担っていく所存です。皆さまのより一層のご支援ご協力をお願いいたします。





◎金沢医科大学氷見市民病院  
新病院竣工式・祝賀会、一般内覧会が開催されました

平

成22年4月から氷見市鞍川地  
内で建設工事が行われてきた金  
沢医科大学氷見市民病院が平成23年  
5月31日に完成し、平成23年8月20日  
(土)午前10時から竣工式・祝賀会が開  
催されました。

竣工式では、オープニングセレモ  
ニーとして病院エントランスホールに  
て関係者13名によるテープカットが行  
われ、次いで病院6階多目的ホールに  
おいて、参加者270名の出席のもと  
竣工式が開催されました。

竣工式では、堂故茂氷見市長、竹越  
襄金沢医科大学理事長の式辞、来賓各  
位からの祝辞があり、高島茂樹病院長  
から竣工経過についての説明がされま  
した。



竣工式終了後、招待者の内覧会が行  
われ、引き続き病院関係者ら580人  
が出席され祝賀会が開催されました。  
また、竣工式の翌日には一般市民の  
方々を対象とした病院内覧会が開催  
され、2,300名の多くの市民の方が  
見学されました。





■ 診療科と医師一覧

平成24年4月1日

科名	医師名	科名	医師名
循環器内科	泉 洋一、福田 昭宏、三浦 元宏 浅野 正充、水野 宅郎	整形外科	池淵 公博、青木 信之、有沢 章子
消化器内科	浦島 左千夫	産婦人科	浦田 和彦 (大学派遣医)
腎臓内科	齋藤 淳史	形成外科	高田 久、草場 栄三
内分泌・代謝科	伊藤 智彦、湿美 久登	脳神経外科	渡邊 晴二、島田 俊嗣 (大学派遣医)
血液・リウマチ膠原病科	(大学派遣医)	皮膚科	(大学派遣医)
呼吸器内科	井口 晶晴	泌尿器科	土田 真紀
神経内科	(大学派遣医)	眼科	松野 栄雄、大浦 一子
高齢医学科	石神 慶一郎	耳鼻いんこう科	三浦 元宏
総合診療科	神田 享勉、薄田 大輔	放射線科	釘抜 康明
心身医学科	(大学派遣医)	歯科口腔外科	松井 俊明
小児科	藤木 拓磨	麻酔科	畑島 淳、川崎 政紀 (当直医)
一般・消化器外科	高島 茂樹、斎藤 人志、吉谷 新一郎 向井 弘圭、林 圭、中村 喜亮	救急科	松木 伸夫
胸部心臓血管外科	坂本 滋、九澤 豊、清澤 旬、坂本 大輔	健康管理センター	松木 伸夫
臨床研修医	石垣 昌志、曾根 崇史、中嶋 和仙、松江 俊英、河野 智加、山田 真也、中澤 佑介、三軒 龍昌		



◎ 機能的な診療体制

**外** 来診療は、患者診察順表示システム、内視鏡センター、血液浄化センター、救急外来の拡充整備などを行い、外来診療の機能向上を推進しました。また、入院診療では、手術室、集中治療室、病室の整備や回復期リハビリテーション病棟の設置など診療・療養環境の充実整備を行いました。

◎ 統合情報システムによる診療(電子カルテの導入)

**新** 病院の稼働に伴い、外来・入院診療など病院の診療全体に電子カルテを導入しました。これにより、1人の患者さんの全病歴を1ファイルの電子カルテに収納し、生涯にわたって中央管理する統合システムとなりました。診療担当医は、他の診療科の検査結果、診断所見、治療内容、投薬状況などを確認することができ、患者さんへの重複した検査・投薬の防止に繋がるばかりでなく、診療科の枠を超えた患者中心の医療を実践しています。



◎健康管理センターの設置

**新** 病院の1階に専任の医師が診療する健康管理センターが設置されました。健康は豊かな日常生活の原点といわれます。「各種のがん疾患」「脳卒中」「心臓病」「糖尿病」などの早期発見や早期治療と生活習慣病の予防のために定期的に健診を受けましょう。

〈健康管理センターのメニュー〉  
**定期健康診断(法定健診)**  
 毎年会社等で行う健康診断を病院で受けられます  
**簡易ドック**  
 生活習慣病健診の基本コースです  
**日帰りドック**  
 胃内視鏡検査など充実した検査内容を1日で受けられます  
**1泊ドック**  
 個人、お友達、ご夫婦でゆっくりホテルや民宿に1泊して、より充実した内容の検査を受けられます  
**脳ドック**  
 一般健診と脳検査の組み合わせで、頭部、頸部を中心に検査を行います

■予約・お問い合わせ

フリーダイヤル..

0800-2000-5134

◎最新の放射線検査機器の導入

全身用コンピュータ断層撮影装置(CT)

■低被爆・高画質



特長

- 急性期の脳虚血性疾患、動脈瘤などによる脳実質への影響、腫瘍などの血流動態の情報を描出
- 血管の長さ/直行径/角度/体積等の計測や数点のポイント指定で血管のみの3次元画像を自動構築し頸動脈の描出
- 血管狭窄率の解析/術前・術後のフォロー/病変進展度の経時的変化を定量的に評価
- 仮想内視鏡的3次元表示にて血管、気管の内腔及び外壁の観察
- 心拍数/不整脈/心拍変動の影響を最少に抑制し、診断に必要な精度の高い冠動脈の描出などが容易に画像描出でき、精密かつ迅速な検査を行える最新のCTスキャナーを設置いたしました。

血管撮影装置(Angio)

■北陸で1台目



特長

- X線不透過物質である、ヨード造影剤を使用して血管の形態、血流状態を連続的に撮影することにより、動脈あるいは静脈の病変を診断が行えます。
- 動脈硬化などにより血管が狭窄、あるいは閉塞した場合などの治療を行います。
- 血管内に金属コイル、ゼラチンスポンジ等の血流を遮断する物質をカテーテルを通して挿入し、そこから先の血流を遮断する治療が行えます。体内のさまざまな部位の血管の形や血液の流れを診断したり、必要に応じて治療を行える最新の血管撮影装置を設置しております。

◎中央採血・採尿室の整備

**外** 来診療を効率的に行うために、中央採血・採尿室を整備しました。採血室では採血順番が表示板に大きく表示され、4か所で同時に採血ができます。

◎集中治療室の設置

**外** 科系疾患や内科系疾患の重症患者さんを収容する集中治療室を6床整備しました。これにより、術後の患者さんや救急患者さんを集中的に診療・看護することが可能となりました。





# 回復期 リハビリ 病棟

Rehabilitation

金沢医科大学氷見市民病院では平成24年1月から「回復期リハビリテーション病棟」を設置いたしました。県内でもこのような病棟を備えている病院は少なく、これまでは回復段階の人でも入院日数に制限があることから回復途中でリハビリテーションを断念しなければならぬこともありましたが、今後はこの病棟に入院すれば左記の期間集中してリハビリテーションが受けられ身の回りのことが自立してできるよう取り組みが医師、看護師、リハビリテーション部療法士の努力でなされることとなります。この回復期リハビリテーション病棟について一問一答形式でご案内します。

**Q1**

**回復期リハビリテーション病棟とはどのような病棟ですか？**

病気や事故で入院した患者さんに、早期から集中的にリハビリテーションを実施することで、廃用や合併症を予防し、自立した生活ができるように繋げていくためのリハビリテーションに特化した専門の病棟です。

特に、脳卒中などの脳血管障害の患者さんにあつては、発症直後よりリハビリテーションが行われ、できるだけ早く当該病棟に移つて、より集中的なリハビリテーションを受けることで、機能回復、ADL(日常生活動作)向上に繋げ、

より自立した状態で自宅に帰つていただくような働きかけが行われます。

本病棟はリハビリテーション科医師、リハビリテーション部の療法士、看護師、ソーシャルワーカーなどがチームとなり、一人ひとりの患者さんにあつたゴールを設定して有機的に働きかけて取り組んでいく病棟です。

**Q2**

**どんな疾患が対象になるのですか？  
また入院期間はどれくらいですか？**

対象となる疾患と入院期間は表1の通りです。





機能訓練風景

◎間断のない刺激と上質の機能訓練に加え、病棟での自立した生活を目標として看護部門とも協力し、有効な機能改善と速やかな家庭復帰に繋げるような取り組みを日々行います。

◎1日を家庭で過ごす生活をシミュレーションしながら、その人その人に合った基本的な動作訓練から日常生活に即応した各種応用動作ができるまでを目標に、1日上限9単位（1単位は20分）までのリハビリテーションを行います。

Q 3

どのようなリハビリテーションが受けられますか？

◎リハビリテーション部の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など多数の専門職員が、病棟専従で365日間毎日勤務し、病棟入院患者さんを病棟内の訓練室や、リハビリテーションセンターの主訓練室で、その人の機能を考えた訓練を行います。

Q 4

何床で稼働しているのですか？

最大49床で稼働します。  
多床室（4人部屋）が11部屋、個室が5部屋からなっています。

Q 5

入院料や治療費はどれくらいかかるのですか？

本病棟に入ると、入院料の中に検査料や薬代が全て含まれる定額料金と、それに加えてリハビリテーション料がかかることとなりますが、すべて保険診療の適用となります。  
ただし個室は別途個室料が必要  
です。

Q 6

どのような効果が期待できるのですか？

回復期リハビリテーション病棟連絡協議会の調査では、表2のように理学療法・作業療法・言語聴覚療法等を合わせて1日4単位施行した場合と比較して6単位以上施行すると日常生活動作改善に有効であり、自宅復帰率も有意に高くなることが示唆されています。

表-1 対象となる疾患と可能入院期間

対象疾患	発症から入院まで	入院期間
脳血管疾患、脊髄損傷の発症後の状態	2カ月以内	150日
高次脳機能障害を伴った重症例や重度の頭脳損傷および頭部外傷を含む多部位外傷		180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	2カ月以内	90日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた、廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	2カ月以内	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋、靭帯損傷	1カ月以内	60日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	1カ月以内	90日

表-2 1日あたりの理学療法・作業療法合計単位数で分類された3群間での治療成績の比較(全国平均)

全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会調査より一部抜粋(2009.6) 脳卒中選択例データ全症例(n=292)

	4単位数群(n=98)	6単位数群(n=116)	9単位数群(n=78)
自宅復帰率 [全国平均]	56.1	64.7	80.8

地域連携室

〒935-8531 富山県氷見市鞍川1130番地  
TEL: (0766) 74-1900 (内線1030)  
FAX: (0766) 72-3450  
E-mail: kh-regional@kanazawa-med.ac.jp

Q 7

入院申し込みはどのようにすればいいのですか？

他病院に入院中の方は、主治医を介して本院の地域連携室へお申し込みください。

本院入院中の方は主治医からリハビリテーション担当者にご相談ください。

シヨンについては各事業所ケアマネージャーにご相談ください。

## 4月から新入職員43名が勤務しました。

医師7名、薬剤師2名、看護師20名、放射線技師2名、臨床工学技士3名、作業療法士1名、介護員1名、事務・看護補助員等7名が勤務しました。

### ■新任医師紹介



一般・消化器外科  
医員 中村 喜亮



総合診療科  
助教 薄田 大輔



放射線科  
准教授 釘抜 康明



新臨床研修医  
三軒 龍昌



新臨床研修医  
中澤 佑介



新臨床研修医  
山田 真也



新臨床研修医  
河野 智加



## 病院総合 災害訓練の実施

平成24年2月7日(火)、氷見市消防本部の協力を得て病院の総合防災訓練が行われました。

新病院が昨年9月にオープンしましたが、大地震や火災等の災害時の対応がスムーズに行えるように病院全部署・職員全員参加で、実際に発炎筒を点火して、煙の中排煙装置、防火扉・防火シャッターを稼働させ、病院自衛消防隊の出動による消火活動、模擬患者の避難誘導、避難確認報告などの訓練が実施されました。また、訓練通報により、氷見市消防本部から消防隊が出動し放水が行われました。夜間には、職員の手薄な時間帯における災害発生を想定し、通報訓練、職員の非常呼び集、避難誘導、初期消火などの訓練が行われました。病院は身体的弱者を収容する施設として、災害が発生した場合には人命危険度が高いとの理由から特定防火対象施設に指定され、日頃からの防災対応と災害訓練が必要となつていきます。



## 新病院完成記念講演 会が開催されました。

平成23年9月の新病院オープンを記念して、2回の記念講演会が病院6階多目的ホールで開催され、多くの病院職員や市民の皆さんが出席され盛況に行われました。

### 第1回講演会 平成23年10月22日(土) 「負けねつよ釜石」

前釜石市副市長 佐々木重雄氏  
東日本大震災の被害状況や復興状況などについて講演されました。



### 第2回講演会 平成24年1月28日(土) 「2年続けて南極観測隊に参加して」

北陸ミサワホーム株式会社 坂下大輔氏  
2年続けて南極大陸の観測隊員に選ばれ、極寒の南極大陸で過ごした経験について講演されました。





# 五月病

あなたは大丈夫ですか

## 五月病って何？

五月病とは、新人社員や大学の新生などに見られる、新しい環境に適応できないことに起因する精神的な症状の総称です。最近では厳しい受験競争をくぐり抜けてきた中学生や高校生をはじめ、小学生にも五月病の症状が見受けられます。また、五月病はゴールデンウィーク明けだけでなく、夏休みや冬休みといった長期休暇後に見られます。医学的には、適応障害に分類されます。



## 五月病の症状

症状にはつぎのようなものがあります。体の不調には、便秘・下痢・腹痛、めまい、吐き気、肩こりや頭痛、疲れやすい、寝つきが悪い、朝起きられない、食欲がわかないなどがあります。また心の不調には、気持ちが落ち込む、不安や焦りを感じる、イライラする、やる気が出ない、何をしてもめんどくさく、判断力や思考力が低下する、集中力が低下する、今まで興味があつたことが楽しいと思えなくなることが症状として挙げられます。他にも異常行動として、アルコール依存、虚偽の発言、睡眠時間の極端な変化、過度な攻撃性などが挙げられ、本人はそれらの行動の変化に懸念や自責の念を持ちません。軽度な障害として、人との接触を避けて引きこもることもあります。治療として、抑うつ感や不安感が有る場合は、薬の投与を行います。しかし、ストレス因子の除去、あるいは軽減が行われないうちに、再発する可能性は高いです。

## 五月病予防のための対策

### 1 気分転換

気持ちを切り替えるために、好きなことに打ち込んだり、おいしいものを食べたり、好きな音楽を聴いたりして気分転換をしましょう。



### 2 休養

疲れをためて無理をせず、睡眠時間は充分とりましょう。



### 3 悩みを抱え込まない

不安や心配を一人で悩まずに家族や友人に相談すると良いでしょう。



なかなか症状が軽くなるらない場合は、症状がさらに重くなる前に病院にいつて治療を受けることも必要でしょう。五月病かもと感じたら、あなたが新しい環境で頑張っている証しなのです。頑張り過ぎないことも時には大切です。ご自身の心と体を大切にして、なまけものになりながらも、この時期を有意義に過ごして欲しいと思います。



総合診療科 教授 神田 享勉

# 病院からのお知らせ掲示板

● 平成24年4月から診療費が一部変更となりました

4月から国の診療報酬が改定となりました。これに伴い、診療費・薬などの費用が一部変更となりましたのでお知らせします。

● 夜間の救急外来の受診について

夜間などに救急外来を受診する場合は、かならず健康保険証をご持参ください。また、夜間等の時間外は専門医師も少なく救急診療体制となっておりますので、緊急を要しない場合は日中の専門診療科外来を受診されるようお願いいたします。



● 外来診療休診のお知らせ

6月1日(金)は金沢医科大学の開学記念日のため、外来診療は休診となります。ただし、救急外来は診療を行います。

● 病院ボランティアを募集しています

病院では外来診療や入院診療で患者さんのサポートをしています。ただの方を募集しています。

● 活動内容

- 外来ボランティア
  - 外来受付案内、誘導、車いすの介助など
  - ◎ 9時～12時までの間
  - (ご希望に合わせて頂けます)
- 入院ボランティア
  - 回復期リハビリテーション病棟で、入院患者さんのリハビリ(手を使ったりハビリの見守りやお話の相手など)
  - ◎ 13時～14時30分の間

問合せ先 総務課(内線2023) ボランティア担当まで

## まちかど情報

● 病院に隣接する富山県立有磯高校が閉校となりました。

金沢医科大学氷見市民病院のすぐ隣にある富山県立有磯高校の閉校式が3月3日、最後の卒業式の後に行われました。大正8年4月に氷見郡立農学校として開校以来93年の輝かしい歴史に幕を下ろすことになりました。創設時から専門学科の特色を生かした実習製品の販売や学校開放講座などが行われ、地域の皆さんに愛されてきました。氷見市民病院では通所リハビリ利用の患者さんと有磯高校の先生や生徒さんとの園芸指導交流会が行われてきました。長年にわたって築かれた伝統と教育理念は新氷見高校に引き継がれていくことになりました。



### エコロジーガーデン ecology garden

当病院では院内緑化をすすめ、来院された患者さんや家族の方々により良い環境、空間を提供出来るようエコロジーガーデンの導入をいたしました。

地球の環境問題とされているCO<sub>2</sub>削減に微力ながらも貢献し、患者さん・家族・近隣の方々には少しでも「安らぎ」「潤い」「憩い」を提供できればと考えております。

● 当病院の院内緑化・エコロジーガーデンは、下記のスポンサー企業の協力のもとに維持運営を行っております。

● 有限会社アカシア商会 ● きんでん ● サカサ産業株式会社 ● JA氷見市 ● 株式会社島屋 ● 株式会社ダスキンヘルスケア北陸 ● たんぼ薬局氷見店 ● 株式会社つばめ交通 ● ニッショク株式会社 ● 日本海船業株式会社 ● 株式会社日本空調北陸 ● 株式会社ビー・エム・エル ● 氷見グランドホテルマイアミ ● 氷見調剤薬局 ● 氷見伏木信用金庫 ● 平和交通株式会社 ● 北陸コカ・コーラボトリング株式会社 ● 北陸綜合警備保障株式会社 高岡支社 ● ホテル日航金沢 ● 株式会社山下設計 ● ヨシダ印刷株式会社 ● 米沢電気工事株式会社 ● 愛機工業株式会社 ● 株式会社ワールドシンコー

スポンサー企業

### 編集後記

今年の厳しい冬の影響で遅れていた花々が開花し、さわやかな風と新緑の季節となりました。金沢医科大学氷見市民病院広報誌はしばらく中断しておりましたが、本年4月から表紙と内容を一新し、年4回春夏秋冬号として定期的に発刊することになりました。表紙のネーミングは病院職員の公募により決定しました。金沢医科大学氷見市民病院の医療・診療情報を患者さんや地域の皆さんに発信し、患者さんと地域と病院をつなぐ情報誌として活用できればと願っています。皆さんのご支援をお願いします。

氷見市民病院事務部長 小平 俊行

■ 広報誌「かけはし 氷見」の由来  
 広報誌が患者さんと病院、地域と病院をつなぐ「かけはし」となることを願って命名されました。